

キラットさん

BE AMBITIOUS

大館工業高校3年

櫻場 大さん



昨年九月に行われた弓道の全県新人戦で団体優勝し、一月に行われた東北大会に出場。この大会で見事4位となり、三月に行われた全国高等学校弓道選抜大会に出場した大館工業高校弓道部。この弓道部のキャプテンをしているのが今回登場していただいた櫻場大さんです。

弓道の団体戦は補欠一人を含めた四人で一チームをつくり、一人で四射、三人合計で十二射して、その的中した合計で勝敗を決するのだそうです。そのため、個々の成績もさることながら、三人のバランスが保たれていないと勝ちにつながらないようです。

また、弓道は想像以上にメンタルなスポーツなようで「緊張感を

どこまでも維持、高めていくことが必要です。その緊張感も予選と決勝では度合いが違うし、維持できなくなるとうまくいかなくなり「ます」とのこと。また「体調が崩れていたりすると、自分のテンポが分からなくなってしまうことがあり、そんなときは意志に反して、矢が乱れてしまう」そうで、それをもとに戻すのに苦労するのだそうです。でもこれを克服することが弓道の難しさであり、逆に魅力でもあると語ってくれました。

部員数は現在十四人ですが、新二年生が二人しかいないことがキャプテンとしての悩みだそうです。新入生にたくさん入部してもらい、部に活気を持たせたいとのことでした。

中学校のときはサッカー部に所属して活躍していた櫻場さん。高校にもサッカー部があるにもかかわらず弓道部を選んだのは「勧誘されたとき弓道がおもしろそうだったから」と単純な動機からでした。それが今や二段の腕前。チームとしても全国大会に出場できるレベルにまで達したのであります。今後の目標は「個々の弱点を克服し、もっと上（インターハイ出場）を目指したい」と力強く答えてくれました。キャプテンとして、また、一競技者としての今後の彼の活躍に期待します。



私の本棚

中央図書館新着図書



『世界でいちばん住みよいところ』

鈴木 れいこ 著
マガジンハウス

「ささやかな年金で、老後を心豊かに暮らせる国はどこかにないものか？」夫の定年を機に、そんな想いを抱いて夫婦二人の旅は始まった。口スで英語をマスターし、コスタリカで家を買ひ、メキシコで小学校に入学し…等々。第二の人生を探して世界各地を回った十六年を綴る。

一般書

- ◇水辺のゆりかご(柳美里) ◇のぞみ(松川雅美) ◇奇謀の鳥(古川薫) ◇梅桃が笑るとき(吉行あぐり) ◇プラスチック・ラブ(樋口有介) ◇デンデン虫がふりむけば(星野知子) ◇笑い姫(皆川博子) ◇天国へ駆ける馬(志茂田景樹) ◇炎の聖女(赤松光夫) ◇句あれば楽あり(小沢昭二) ◇正義同盟(佐野洋) ◇日本永眠協会(阿部牧郎) ◇メドゥサ、鏡をごらん(井上夢人) ◇司馬遼太郎の「遺言」(夕刊フジ編) ◇今夜もハシゴ酒(はらたいら) ◇アジアの地図いまむかし(堀淳二) ◇気くばりのすすめ、十五年目(鈴木健二) ◇国民の油断(西尾幹二ほか) ◇彼女は、なぜ人を殺したのか(福島章) ◇朝茶と一冊(出久根達郎) ◇ハートレクイン症候群(米山公啓) ◇ハリウッド・ノクターン(ジェイムズ・エルロイ) ◇エマ(ジェーン・オースティン) ◇女盗賊ブーラン(ブーラン・デヴィ) ◇天使の法則(コニー・バルメン) ほかに
- ◇せなかをとんとん(最上一平) ◇やさいすき?(秋里信子) ◇ママのだいへんしん(なうらなほ) ◇レोकくんうみのなかへ(寺村輝夫) ◇台風におそわれたキャンプ(日本児童文芸家協会) ◇ひとりバスにのりました(薫くみこ) ◇オペラでたのしむ名作文学(中野京子) ◇ふんどしなんてやだ!(小山勇) ◇こっくりさんはきつね(松谷みよ子ほか) ◇おばあちゃんのカレンダー(沢井いづみ) ほか

- ◇4月のテーマ関連図書コーナー…
- ◇4月の親子読みきかせ会…4日(毎月第一金曜日) 14時30分から
- ◇4月の中央図書館の休館日…4月20日、24日、29日